

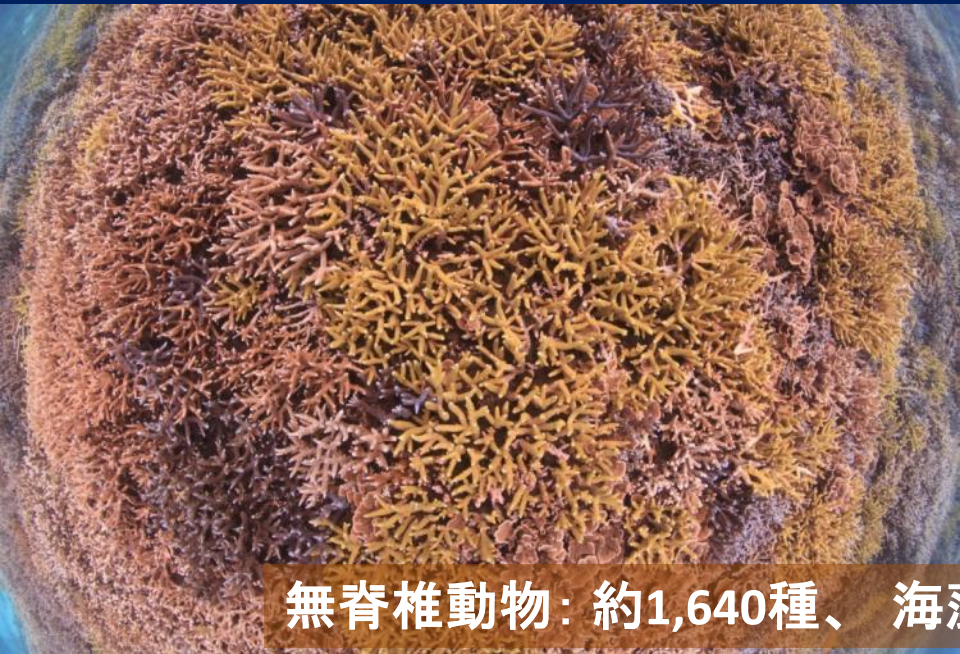
慶良間諸島国立公園における地域による サンゴ礁の保全と地域振興の取り組み

— 渡嘉敷村における取り組み —

沖縄県渡嘉敷村

村長 座間味昌茂

豊かなサンゴ礁生態系と多様な生きものたち



無脊椎動物：約1,640種、海藻類：約220種、魚類：約360種



サンゴの産卵(5月～6月)



アオウミガメ

ホエールウォッチング

1月～4月



ダイビング



ダイビングスポット

慶良間諸島の鰹産業

鰹漁

1900年代に導入

1930年代東南アジアまで漁に出かけた



鰹節加工

鰹産業の発展は慶良間海域の豊かなサンゴ礁のおかげ



オニヒトデ駆除

2001年大発生によるサンゴの大きな被害 → オニヒトデ駆除の開始



オニヒトデ対策会議の設置: オニヒトデ分布調査、最重要保全区域の選定
駆除体制の構築

渡嘉敷村、ダイビング協会と国立沖縄青少年交流の家によるサンゴ植え付けによる保全の取り組み



国立沖縄青少年交流の家宿泊の修学旅行生、研修生

サンゴの植え付け
環境教育



自然環境の保全と地域活性化の推進

自然・文化資源の適切な保全と持続的な活用



エコツーリズムの考え方の普及

利用ルールの策定

